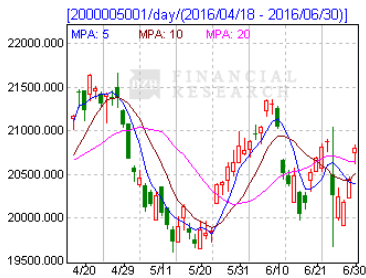




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,949.37	19.38	0.11	3.15	3.01	17,425.03
NASDAQ	4,862.57	19.90	0.41	3.28	-2.89	5,007.41
日経225	15,682.48	106.56	0.68	4.89	-17.61	19,033.71
上海総合	2,932.48	2.87	0.10	2.74	-17.14	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,154.20	0.28	0.01	2.50	-15.46	3,731.01
ハンセン	20,794.37	358.25	1.75	-0.35	-5.11	21,914.40
H株	8,712.89	141.45	1.65	-0.82	-9.81	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.6%高と続伸、上海総合指数は2.7%高

香港市場は7月1日が休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で2.6%高と続伸した。英国のEU離脱決定を受けたリスク回避の動きからハンセン指数は6月28日まで3日続落と軟調に推移したが、その後は英EU離脱に対する過度の警戒感が後退。市場心理の悪化に歯止めがかかり、主力株を中心に幅広い銘柄に買い戻しが続いた。上海総合指数は1週間で2.7%高と4週ぶりに反発。李克強首相が金融市場の安定に全力を尽くす方針を示したことに加え、中国人民銀行による資金供給が買い安心感を与えた。

今週の展望:香港市場はもみ合いの展開か、週末にかけ様子見ムードも

香港市場はもみ合いの展開か。英EU離脱ショックによる市場の混乱がいったん落ち着いたことで買い戻しが入りやすい局面ではあるが、週末8日に6月の米雇用統計の発表を控えていることから結果を見極めようと様子見ムードが高まりやすい。中国景気の先行きに対する警戒感も根強く、期待されていた「深港通」の発表が不発に終わったことから、積極的に上値を追っていく展開にはなりにくいと思われる。一方、本土市場ももみ合いの展開か。7日発表の外貨準備高の結果によっては資金流出懸念が高まる可能性がある。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 康師傅控股 (00322)	7.31	7.34
2 Link REIT (00823)	52.80	6.67
3 ホンコン・ファイナガス (00003)	14.14	5.68
4 百麗国際 (01880)	4.54	5.58
5 中国神華能源 (01088)	14.26	4.70
6 新鴻基地産 (00016)	93.05	4.61
7 中国海外発展 (00688)	24.50	4.48
8 中国旺旺 (00151)	5.50	4.36
9 香港鉄路 (00066)	39.20	4.26
10 リー&ワン (00494)	3.74	4.18

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 長江インフラ (01038)	66.70	-9.80
2 長江和記実業 (00001)	84.55	-7.75
3 HSBC (00005)	47.35	-6.79
4 キャセイ・パシフィック (00293)	11.32	-5.82
5 恒安国際集団 (01044)	64.70	-5.28
6 交通銀行 (03328)	4.89	-4.31
7 銀河娛樂 (00027)	23.00	-3.97
8 中国工商银行 (01398)	4.29	-3.60
9 電能実業 (00006)	71.05	-3.33
10 レボグループ (00992)	4.67	-2.51

▼今週の主なイベント

- 7月6日(水) 【米国】ISM非製造業景況指数(6月)
- 7月7日(木) 【中国】外貨準備高(6月)
- 7月8日(金) 【米国】雇用統計(6月)

▼今週の期待材料

- ◆英EU離脱ショック後の混乱が一服、リスク回避姿勢の後退で買い戻しが入りやすい環境に
- ◆英EU離脱ショックで米国の早期利上げ観測が後退、市場では年内の利上げなしや利下げの予想も
- ◆各国中央銀行による金融緩和期待が継続、中国でも追加緩和による景気下支え期待が続く公算

▼今週の懸念材料

- ◆7日に中国人民銀行が外貨準備高の統計を発表、減り方が急だった場合には資金流出懸念が高まる公算
- ◆7月1日の香港特別行政区設立記念日に合わせて発表が期待されていた「深港通」が不発に
- ◆8日に6月の米雇用統計発表、米国の利上げペースをめぐり週末にかけ様子見ムードが強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ **トラベルスカイ・テクノロジー (00696)**: 地元政府から5億元の事業支援金獲得
- ☆ **大唐国際発電 (00991)**: 不採算の石炭化学子会社を親会社に売却、財務リスク軽減へ
- ☆ **中国飛機租賃 (01848)**: 16年6月中間決算は純利益倍増の見通し
- ☆ **中銀香港 (02388)**: 親会社からマレーシアとタイ事業を買収、東南アジア事業拡大へ
- ☆ **広州富力地産 (02777)**: 1-6月の不動産販売額は44%増加、6月も好調を維持
- ◇ **万科企業 (02202)**: 4日にA株の取引再開、株主からの取締役解任要求を拒否
- ★ **北京京城機電 (00187)**: 資産再編計画を中止、当局の新規定で計画を断念
- ★ **国電科技環保 (01296)**: 国電光伏の株式90%の売却を計画、7290万元の損失計上へ
- ★ **キングソフト (03888)**: 16年6月中間決算は減損損失計上で赤字転落の見通し
- ★ **中信証券 (06030)**: 「深港通」の7月1日発表が不発に、失望売りが出る可能性も

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。